平成２６年度朝霞市一般会計当初予算のポイント

いきいき朝霞宣言

「笑顔に出会うまち・朝霞」

▽平成２６年度当初予算額　３５８億1，０００万円
（前年度比６億５，５００万円、１．９％の増額）
▽固定資産税の増加などにより、
市税が０．３％増の２０５億７，８２８万8千円
▽臨時福祉給付金や社会福祉法人立保育園の運営費補助などにより、
民生費が8．８％増の１７７億8，６２４万9千円

主な新規・重点事業については下記のとおりです。

（１）新規事業

〇テレビ埼玉データ放送サービス事業　５４０千円
（P６６・６７）
・防災に関する情報や市のイベント、事業などを市民等にお知らせするため、テレビ埼玉のデータ放送サービスを利用することで、市民等への情報伝達手段の拡充を図ります。災害時には、被害情報等の災害情報を随時更新します。
担当：市政情報課

〇庁舎施設耐震化事業　４０，１６７千円
（P７８・７９）
・市民サービスの中心となる市役所庁舎の耐震化事業に着手し、震災発生時に庁舎利用者等の人命を守るとともに、災害時に活動拠点となる市役所庁舎の機能を確保します。この耐震化事業は、新技術・新工法を有効に活用することで、目標とする耐震性能を低コストかつ円滑に確保するため、事業者の決定は公募型プロポーザル方式（設計・施工一括）で行います。
担当：財産管理課

〇防災士資格取得支援補助金交付事業　３０５千円
（P８４・８５）
・防災士の資格を取得しようとする方に対し、補助金を交付することにより、地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成及び確保します。
担当：危機管理課

〇基地跡地利用促進事業　７８９千円
（P８８・８９）

・朝霞市基地跡地利用計画見直し検討委員会を設置し、朝霞市基地跡地利用計画の見直しを進めます。まちの中心・シンボルとして、周辺の公共施設と連携した、市民のための憩いと交流の拠点としての利用を目指します。

担当：政策企画室

〇非構造部材耐震診断事業　３，５１７千円

・地震時等における天井脱落への対策のため、吊り天井等の耐震診断を実施します。

対象施設

●市民会館（P１２０・１２１）　担当：地域づくり支援課
●博物館（P３３６・３３７）　担当：文化財課
●総合体育館（P３６２・３６３）　担当：スポーツ課

・地震時等における子供たちの安全や避難場所としての機能を確保するため、小学校の体育館の照明器具・バスケットゴール・窓ガラス等の耐震診断を実施します。

対象校

●第四小学校・第五小学校（P２９６・２９７）　担当：教育総務課

〇臨時福祉給付金給付事業　３４１，９７７千円
（P１４６～１４９）

・消費税率の引き上げに伴う低所得世帯への経済的影響を緩和し、消費の下支えを図るため、臨時的な給付措置として、給付対象者１人につき 10,000 円の臨時福祉給付金を給付します。給付対象者は、平成 26 年１月１日（基準日）における市の住民基本台帳に記載され、平成 26 年度分の市町村民税(均等割)が課税されていない方です。また、老齢基礎年金や児童扶養手当、特別障害者手当などを受給されている方には、5,000 円を加算して給付します。

担当：福祉課

〇子育て世帯臨時特例給付金給付事業　１７０，６８５千円
（P１６８～１７１）

・消費税率の引き上げに伴う子育て世帯への経済的影響を緩和し、消費の下支えを図るため、臨時的な給付措置として、対象児童１人につき 10,000 円の子育て世帯臨時特例給付金を給付します。給付対象者は、平成２６年１月１日（基準日）における平成２６年１月分の児童手当の受給者であって、平成２５年の所得が児童手当の所得制限に満たない方です。

担当：子育て支援課

〇１歳児緊急待機児童対策事業

保育委託料1，１３４，４４８千円のうち２０，０９０千円

（P１７６・１７７）

・待機児童の解消のため、本来の１歳児受入枠とは別に、１歳児特別受入枠を設ける保育園に対し、運営費を補助します。

担当：子育て支援課

〇民間社会福祉施設整備補助事業　２３４，４５３千円

（P１７６・１７７）

・待機児童の解消のため、定員を６０名増とした認可保育園の建て替えを行う社会福祉法人に対して、整備費を補助します。

担当：子育て支援課

〇認可外保育施設への運営支援

家庭保育室補助金２９２，７１７千円のうち１５３，５８５千円

（P１８０・１８１）

・事業開始後５年以内に新制度の給付対象となる認可保育所又は認定こども園への移行を希望する定員２０人以上の認可外保育施設に対し、運営費を補助します。

担当：子育て支援課

〇認可外保育施設保育士の資格取得補助

家庭保育室補助金２９２，７１７千円のうち１３，８００千円

（P１８０・１８１）

・認可外保育施設に勤務している保育士資格を有していない保育従事者に対し、保育士資格取得を支援するため、補助金を交付します。

担当：子育て支援課

〇商店会防犯カメラ設置補助　３，３１５千円

（P２４０・２４１）

・朝霞台駅・北朝霞駅周辺をエリアとする北朝霞商業振興会が、防犯カメラを１０台設置するための経費の一部（2/3）を補助します。

担当：産業振興課

〇シティ・セールスイベント事業　２４３千円

（P２４０・２４１）

・シティ・セールス朝霞ブランド検討委員会から提出された提言を踏まえ、シティ・セールスの一環として、本市の誇れる地域資源である文化・景観・行事・産品の中から認定する「シティ・セールス朝霞ブランド」をＰＲするため、イラストマップを作成します。

担当：産業振興課

○黒目川桜並木管理事業　　　　　　　　　　　　　　　　１，１８８千円
（P２５４・２５５）
・黒目川まるごと再生プロジェクトの一環で、モニュメントなどの設置を行います。

担当：道路交通課

○第二小学校特別支援学級の開設　　　　　　　　　　　　１，９６５千円
（P３００・３０１）
・学校生活において特別な支援を必要とする児童のため、第二小学校に特別支援学級を開設し、特別支援学級補助員を配置します。

担当：教育総務課

（２）拡充事業

○広報あさか全戸配布事業
４１，３４６千円のうち配布委託料１５，６５５千円
（P６６・６７）
・広報あさかを市内の各世帯へ行き渡らせるよう、平成２６年５月号からポスティングによる全戸配布を実施し、市政情報の積極的な公開・提供を行います。

担当：市政情報課

（３）計画策定事業

○男女平等推進行動計画策定事業　　　　　　　　　　　　２，３４８千円
（P６２・６３）
・男女平等推進条例に基づき、男女平等の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成２６年度から平成２７年度の継続事業で、男女平等推進行動計画を策定します。

担当：人権庶務課

○地域防災計画策定事業　　　　　　　　　　　　　　　　３，９８６千円
（P８４・８５）
・災害対策基本法の改正及び埼玉県が実施した地震被害想定調査結果を踏まえ、平成２６年度から平成２７年度の継続事業で、地域防災計画の見直しを行います。

担当：危機管理課

○障害福祉計画策定事業　３，０１０千円
（Ｐ１３８～１４１）
・平成２４年度から平成２６年度を計画期間としている第３期朝霞市障害福祉計画が平成２６年度で終了するため、平成２７年度から平成２９年度を計画期間とする第４期朝霞市障害福祉計画を策定します。

担当：福祉課

○公園施設長寿命化計画策定事業　１０，５８４千円
（Ｐ２６６・２６７）
・公園施設の点検・調査結果に基づき、施設の維持管理や公園施設の長寿命化のための基本方針を含めた公園施設長寿命化計画の策定を行います。

担当：都市計画課

（４）普通建設事業

○浜崎放課後児童クラブ保育室建設事業　５５，１８２千円
（Ｐ１８２・１８３）
・浜崎放課後児童クラブの今後の入室児童の増加に対応するため、朝霞第三小学校敷地内に保育室を増築します。保育室の入室は、平成２７年４月を予定しています。

担当：子育て支援課

○ごみ焼却処理施設延命化対策工事　５３，５００千円
（Ｐ２２０・２２１）
・１２０ｔ炉のごみ焼却処理施設（平成７年稼働）の老朽化に伴い、機械及び電気に係る主要設備の更新により機能回復を図るため、複数年で施設の延命化対策工事を行っています。

担当：資源リサイクル課

○落橋防止対策工事　７，０２０千円
（Ｐ２５４・２５５）
・市内の１３橋を対象とした落橋防止対策事業で、本年度は「新高橋」の落橋防止対策工事を実施します。

担当：道路交通課

○宮戸橋耐震補強工事負担事業　１９，０００千円
（Ｐ２５４・２５５）
・宮戸橋の耐震補強工事を行うため、志木市との管理協定に基づき、費用の１/２を負担するものです。

担当：道路交通課

〇道路安心・安全緊急改良工事　３，０００千円
（P２７２・２７３）
・交通安全の強化を図るため、交差点がより分かり易いように交差点マークやベンガラ舗装等を施すことにより、交差点での交通事故の減少に努めます。
担当：道路交通課

〇内間木公民館施設改修事業　５，９２９千円
（P３５２・３５３）
・施設の老朽化対策のため、屋根・外壁・内装・給排水設備の改修を行うとともに、バリアフリー化のためのエレベータ及び自動ドアの設置、並びに再生可能エネルギーである太陽光発電設備の設置を行います。平成２６年度設計、平成２７年度工事の継続事業で行います。
担当：中央公民館